

投資事業評価調書(新規)

部課名	農地整備課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	農地整備課長 板井 丈夫 (盛 健二)	内線	4003 (4014)
-----	-------	---------------------	---------------------------	----	----------------

事業種目	農業用排水	事業名	事業区間	総事業費	約8億円
		県営土地改良総合整備業 (水田農業振興緊急整備型)	岡 地区	内用地補償費	0.1億円

所在地	事業採択 予定年度	着工予定 年 度	完成予定 年 度
加古郡稲美町岡西、岡東、出新田、十七町、川北新田	H 1 5	H 1 5	H 1 9

事業目的	事業内容
区画整理実施済みの当地区において、農作業における水管理の省力化を促進するため用水路のパイプライン化を行う。また併せて排水路の整備と暗渠排水を行うことで、農産物の増収を図るとともに生産体制の強化を図る。	受益面積 125.7ha ・用水路工 L=17.2km ・排水路工 L=0.7km ・暗渠排水工 A=11.2ha (国 50% 県 27.5% 町 10.0% 地元 12.5%)

評価視点	評価結果の説明
(1)必要性	当地区は、県内における大麦の主要な産地であるが、ほ場整備完了後25年以上が経過し、用水施設の老朽化に伴う水管理に多大な労力を要している。 また、地区内の一部のほ場では湿田化の影響で、大麦等の生産拡大に支障をきたしている。 このため、受益者及び町の強い要望を受け、早急に事業を実施し、用水路のパイプライン化による水管理の省力化及び排水路の整備と暗渠排水による農地の乾田化を図り、営農組合を中心に農産物(大麦等)の生産拡大を緊急に図っていく必要がある。
(2)有効性・効率性	投資効率1.04、所得償還率20.8%であり事業としての効果が期待できる。 同意率100%
(3)環境適合性	パイプラインの埋戻材等については再生砕石等を用いる。 地区内の排水路の一部を水生生物等の生息環境に配慮した工法で整備する。
(4)優先性	当地区に近接する天満大池東岸部で、経営構造対策事業(いなみ地区)により地域の農産物を活用した加工施設、直販所、レストランの整備が平成16年度開設に向け進められている。当地区としても、これらの施設と連携した生産体制の強化を図っていく必要がある。